

# 健診の機会を活用した 「医師による簡易禁煙指導」について

令和 6 年 2 月  
企画 グループ

# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

## (1) 目的、実施内容

生活習慣病予防健診の機会を活用し、医師から問診・診察時に併せて禁煙指導を行うことにより、喫煙者（協会けんぽ加入の被保険者）の能動的な禁煙活動を促し、北海道民の喫煙者減少及び喫煙率低減を目的とするもの。

## (2) 参加要件

- ・協会けんぽ北海道支部と生活習慣病予防健診の契約を有していること。
- ・協会けんぽ北海道支部が定める要件に応じて業務を実施できること。

## (3) 対象者及び対象者数

- ・協会けんぽ加入の被保険者で、生活習慣病予防健診の受診者かつ問診票から喫煙歴がある者。
- ・実施機関個々の件数は、契約時に別途調整します。

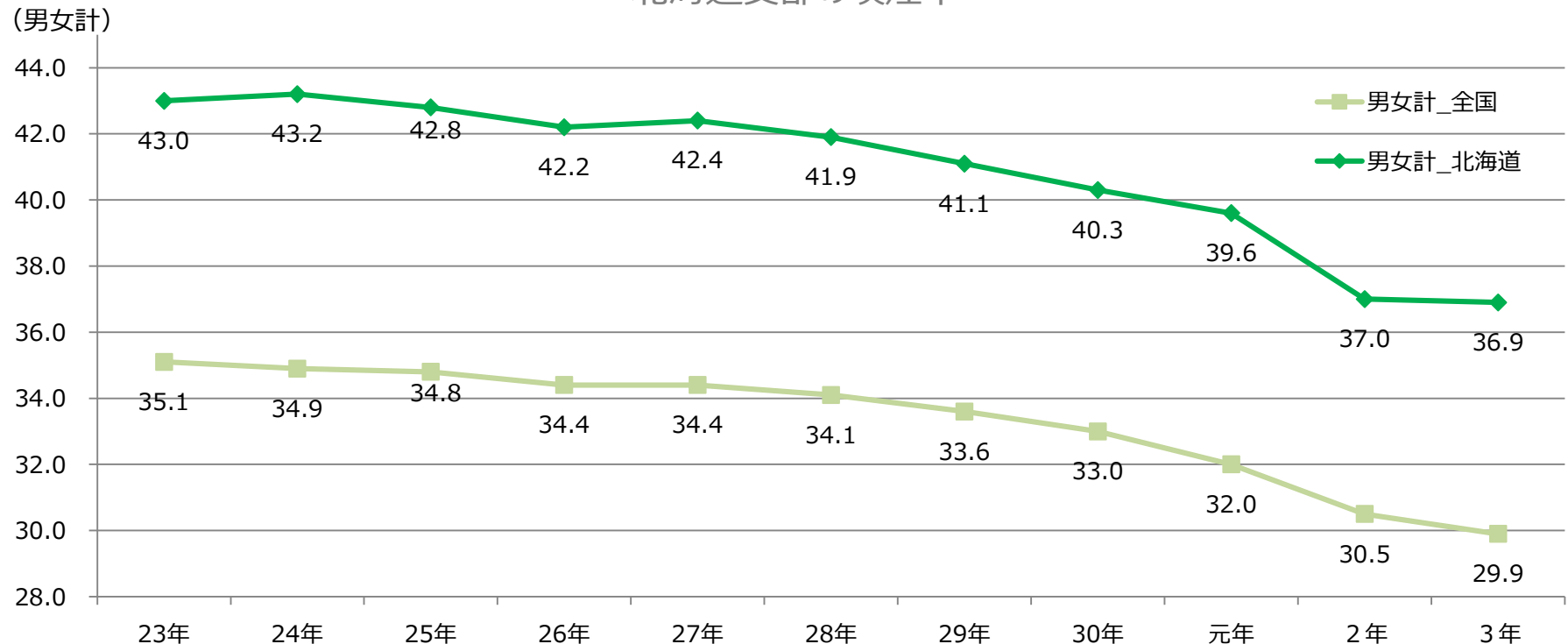
## (4) 単価

**指導実施 1 名につき、509円（税込）**

# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

- 北海道支部における喫煙率（男女計）は年々減少傾向にあるが、**全国平均との乖離が大きい**。
- 北海道は**男女ともに肺がんの人口10万人対年齢調整罹患率が全国1位**。また、部位別悪性新生物による死亡順位も男女とも肺がんが1位である。 ※（全国）男性：肺がん 女性：大腸がん
- 喫煙は、肺がんをはじめとする多くのがんや、虚血性心疾患・脳卒中など動脈硬化を背景とする循環器疾患、慢性閉塞性肺疾患（COPD）など、**疾病発症リスクを高める危険因子**であるため、道民の健康づくりの観点からも、喫煙率逡減を更に加速させる必要がある。

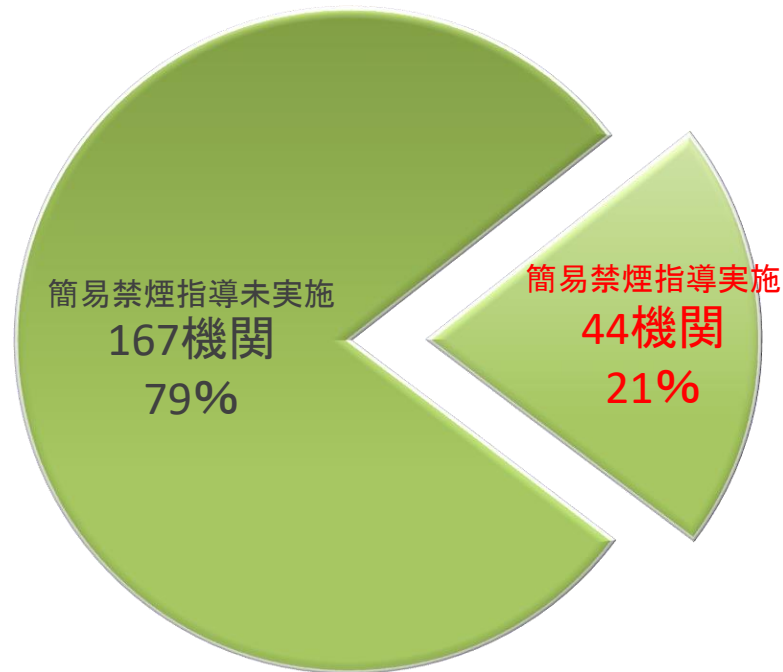
## 北海道支部の喫煙率



# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

生活習慣病予防健診実施機関211機関のうち、**簡易禁煙指導実施機関はわずか44機関!**  
更なる喫煙率逡減のためには、「**まだまだ実施機関数が不足しています...**」

令和5年度生活習慣病予防健診契約機関数



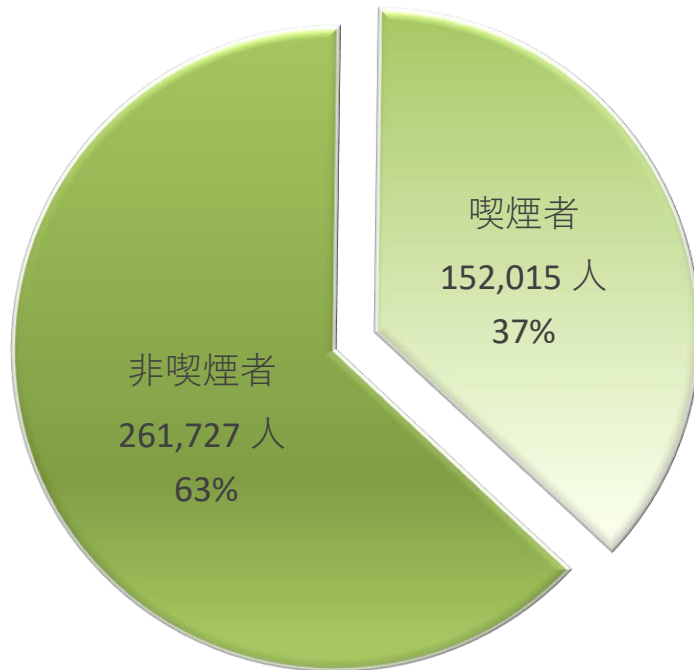
■ 簡易禁煙指導未実施機関数 (R5)

■ 簡易禁煙指導実施機関数 (R5)

# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

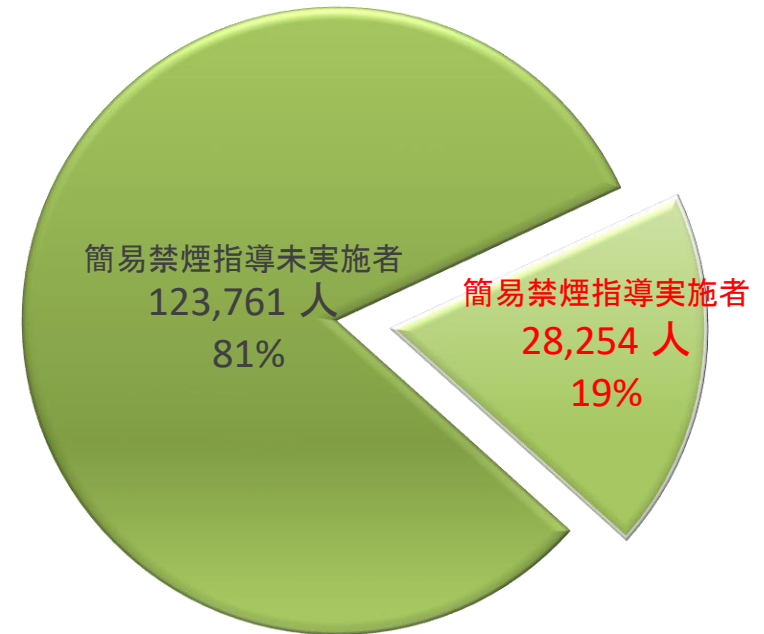
北海道支部の生活習慣病予防健診受診者のうち、喫煙者152,015人に対する簡易禁煙指導実施者数はわずか28,254人。8割以上の方に禁煙指導ができていません…

生活習慣病予防健診実施者数



■ 非喫煙者 ■ 喫煙者

喫煙者数



■ R4簡易禁煙指導実施数 ■ R4簡易禁煙指導未実施数

# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

**医師による簡易禁煙指導実施者の喫煙者→非喫煙者の割合は7%弱！**

**北海道支部での禁煙事業介入がない方の喫煙者→非喫煙者となった者の割合（いわゆる自然減）は3~4%であるため、医師による簡易禁煙指導は、禁煙効果の高い取組と言える。**

**禁煙効果の高い「医師による簡易禁煙指導」の拡大が、更なる喫煙率の低減に！！**

## <取組結果（効果測定結果）>

医師による簡易禁煙指導					
取組年度	指導実施者	効果測定対象者※	喫煙者→非喫煙者		
令和元年度	15,050人	11,851人	809人 (6.8%)	男	女
				594人 (6.4%)	215人 (7.9%)
令和2年度	21,927人	16,279人	1,091人 (6.7%)	男	女
				783人 (6.0%)	308人 (9.7%)
令和3年度	29,103人	21,798人	1,400人 (6.4%)	男	女
				1,042人 (6.0%)	358人 (8.0%)

※指導実施者のうち、翌年度に健診結果が確認できた者

# 健診の機会を活用した医師による簡易禁煙指導について

最後になりますが

令和6年度は、5年度よりも本事業の取り組みを一層強化し、実施件数及び実施機関の増加を図るためより多くの生活習慣病予防健診実施機関にご参加をいただきたいと考えております。

また、日頃より行っている生活習慣病予防健診のスキームの中に、協会けんぽの仕様に沿った簡易禁煙指導を導入することで、健診受診者の健康増進だけでなく、貴機関の収益にもつながります！

この機会に、簡易禁煙指導事業への参加を是非ともご検討ください！

